令和６年度基金運用の振り返り

１　令和６年度当初の金利見通しと基金運用の方針

令和６年度の国債市場は、令和６年３月の日本銀行による金融政策の転換（マイナス金利の解除及びイールドカーブ・コントロールの撤廃）を受けて、令和６年１月初旬には 0.2%台だった国債金利（５年物、以下同）が、４月１日には 0.389%となり、金利上昇傾向で推移するものと見込まれました。

こうした状況を受けて区では、金利水準の上昇による収益増加を的確に図るため、(1) 基金の資産構成について、「当面は債券の比率が預金に対して若干高くなるように」としていたものを、預金を一定額（400 億円程度）確保した上で残りを全て債券購入に充てることとする、(2) ５年ラダーを基本としていた債券購入について、５年間の各年度における償還額を一定額（80 億円以上）確保した上で、それを超える部分は満期６～10 年の債券を購入するなど、運用方針を変更し、債券運用の積極化を図ることとしました。

２　令和６年度の金利推移と債券による運用

令和６年度入り後、金利は堅調に上昇を続け、７月末の国債金利は 0.671%に達し、同時期に日本銀行は政策金利を 0.25%に引き上げました。しかし、国債金利はこの直後に急落して一時期 0.370%となり、再び 0.670%台の水準となったのは 11 月中旬でした。その後、金利は上昇を続け、１月下旬には日本銀行が政策金利を 0.5%へ引き上げたこと等を受け、３月末日時点で 1.113%にまで達しました。

こうした中で区は、債券について、一定のペースで購入することを基本としつつ、金利動向に応じた収益の確保にも注力しました。特に金利が低下した８月には購入を控え、10 月以降は満期６年以上の債券購入に重心を移し、さらに金利水準が上昇した１～３月には月の購入額を増やすなどした結果、令和６年度の実績は、債券購入額 155 億円（前年度：123 億円）、年度内購入債券の平均利回り 0.963%（前年度：0.454%）、債券全体の運用収益１億 4,449 万円（前年度：9,151 万円）となりました。

３　預金による運用

市中銀行の定期預金金利についても、日本銀行の政策金利引き上げ等を受け、年度当初から年度末に向けて段階的に上昇しました。

区では収益確保の観点から、普通預金の保有額を減らす一方、より金利の高い定期預金の年度末保有残高を 250 億円に増額しました（前年度末：190.5 億円）。また、各金融機関の定期預金の満期日を３月上旬に揃えた上で、各金融機関に再預金した場合の預金金利の提示を求め、その比較に基づき預金額の配分を行うことにより、令和７年度に向けた収益増に取り組みました。

なお、年間を通じた預金利子収入は 2,626 万円（前年度：196 万円）の実績となりました。

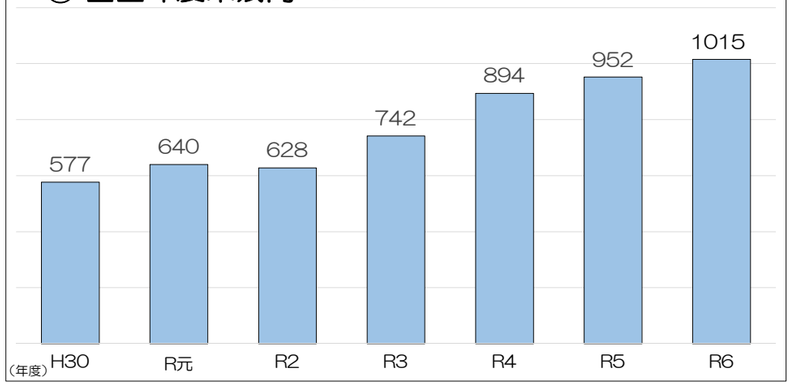
４　令和７年度の展望

令和７年度においては、日本銀行による政策金利のさらなる引き上げが行われるのではないかと言われていますが、日本国内の金利の動向は、日本経済の影響のみならず、米国経済の影響も受けるため、現時点において先行きを見通すことは困難です。特に債券金利については、中長期的には上昇圧力が働き続けると考えられますが、右肩上がりで堅調に推移するとは断言できません。

このため区では、債券の購入枠、ラダーの組み方、購入のペース及び預金の運用方法等について、当面、令和６年度の方針を踏襲しつつ、経済・金利動向を注視し、その時々の金利水準に応じた収益の確保に努めていくこととします。

【公金の管理】　令和６年度　基金運用の概要

① 基金年度末残高（億円）



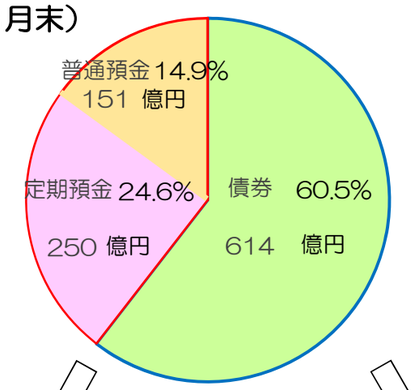
② 各基金残高（R7年3月末）

施設整備基金	282.6億円
財政調整基金	612.0億円
減債基金	27.8億円
社会福祉基金	7.2億円
区営住宅整備基金	25.2億円
NPO支援基金	0.1億円
みどりの基金	0.5億円
介護保険給付費準備基金	58.1億円
次世代育成基金	1.1億円
森林環境譲与税基金	0.6億円
計　10基金	1015.2億円

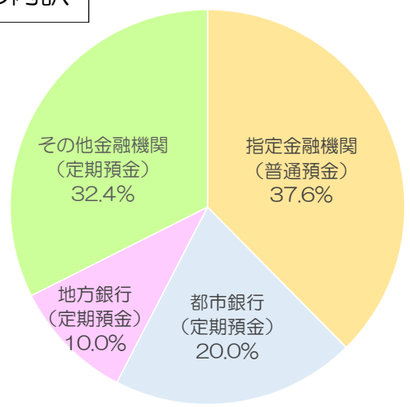
※各基金の詳細については、杉並区公式ホームページより、財政ダッシュボード＞基金・公債費等　の説明欄をご覧ください。

③ 運用資産構成（R7年3月末）

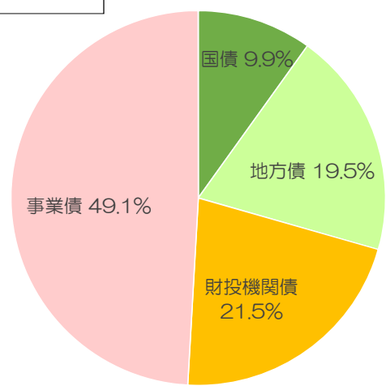
総額：1015億円



預金の内訳



債券の内訳



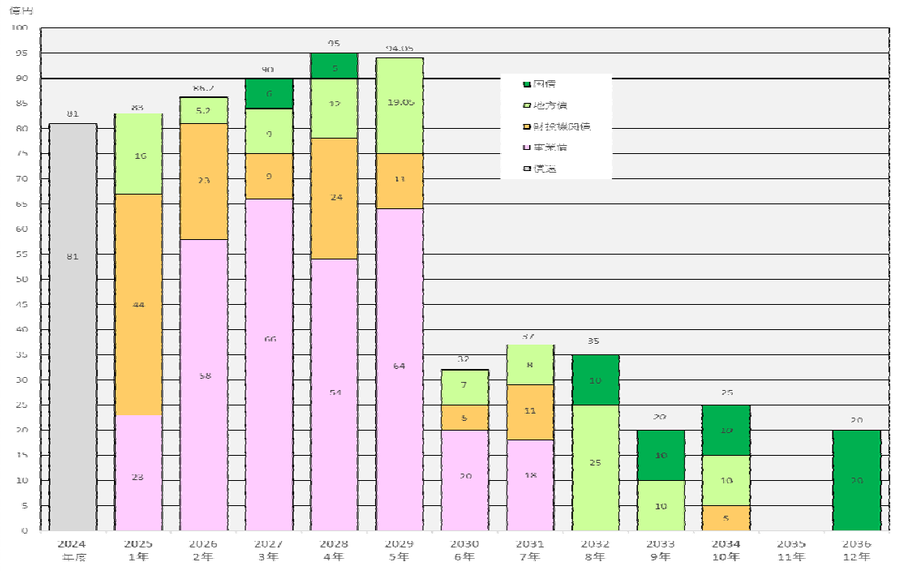
※うち21.3%はESG債となっています。

④ 運用収益率（基金全体）（%）

	H30	R元	R2	R3	R4	R5	R6
基金平均残高（億円）	532	577	596	552	779	907	954
運用収益（万円）	3,503	2,824	2,597	3,473	2,226	9,347	17,075

⑤債券の運用利回り

	H30	R元	R2	R3	R4	R5	R6
債券購入額（億円）	70	93	41	92	154	123	155
運用利回り（%）※					0.294	0.454	0.963

※当該年度に購入した債券の平均利回りを示しています。債券の「利回り」とは、投資金額に対して、「利息による収益」と「償還差損益（投資した金額と額面金額との差額）」との合計が、どのくらいの割合になるかを示したものです。

⑥ 債券満期ポートフォリオ（2025年３月31日時点）